

かすみがうら 市議会だより

目次 CONTENTS

- P2-3 平成31年第1回定例会提出議案
- P4 平成31年第2回臨時会提出議案
- P5 施政方針に対する質疑
- P6-7 議案審査特別委員会議案質疑
- P8-9 委員会活動
- P10-13 一般質問
- P14 コラム

No.57



議員改選後初の定例会が行われ
平成31年度予算を慎重審議のうえ
可決しました。

▲春の七草とされるナズナ(富士見塚古墳公園)

平成31年第1回定例会議案等議決結果一覧

平成31年第1回定例会が、3月1日から22日までの22日間の会期で開催されました。今定例会では、歳入予算額の総額を185億4千万円とする平成31年度一般会計予算など、議案26件を慎重審議し、いずれの議案も可決となり、1件の請願が継続審査となりました。また、3月4日、5日、6日の3日間において一般質問（後頁P10～13）を行いました。

※賛成は○・反対は◆で記載

加固議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません

議案番号	氏名 件名	櫻井健一	小倉博	久松公生	宮嶋繁行	櫻井健夫	設楽丈治	来栖成二	川村勉	岡谷文子	田古智樹	加藤豊治	佐藤文雄	中根光男	鈴木良道	矢口龍人	議決結果
6	かすみがうら市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
7	かすみがうら市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
8	かすみがうら市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
9	かすみがうら市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	原案可決
10	かすみがうら市農業集落排水処理施設の管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	原案可決
11	かすみがうら市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
12	かすみがうら市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	原案可決
13	かすみがうら市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
14	かすみがうら市太陽光発電設備設置促進のための固定資産税の特例措置に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	◆	○	◆	○	○	○	○	○	◆	○	○	◆	原案可決
15	かすみがうら市農業集落排水施設維持管理基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
16	平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	原案可決
17	平成30年度かすみがうら市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
18	平成30年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
19	平成30年度かすみがうら市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
20	平成30年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
21	平成30年度かすみがうら市介護保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
22	平成31年度かすみがうら市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	原案可決

議案番号	氏 名 件 名	櫻井	小倉	久松	宮嶋	櫻井	設楽	来栖	川村	岡崎	田谷	古橋	加固	佐藤	中根	鈴木	矢口	議決結果
		健一	博	公生	謙	繁行	健夫	丈治	成二	勉	文子	智樹	豊治	文雄	光男	良道	龍人	
23	平成31年度かすみがうら市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	原案可決
24	平成31年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	原案可決
25	平成31年度かすみがうら市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	原案可決
26	平成31年度かすみがうら市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	原案可決
27	平成31年度かすみがうら市下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	◆	○	○	○	原案可決
28	かすみがうら市交流センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
29	土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
30	土浦・かすみがうら土地区画整理一部事務組合規約の変更に伴う財産処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決
31	平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算（第8号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	原案可決

【請 願】

1	後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願	継続審査
---	------------------------------	------

【選挙案件】

9	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員の一般選挙	当選（田谷 文子）
---	-------------------------	-----------

本会議で行われた主な討論

議案第 14 号

かすみがうら市太陽光発電設備設置促進のための固定資産税の特例措置に関する条例を廃止する条例の制定について

賛 成	反 対
・ 自然エネルギーや再生可能エネルギーの導入推進は継続する必要があると考えるが、将来に向けては太陽光発電設備だけでなく、様々な再生可能エネルギーの活用が適正に行われるよう取り組みを拡げていくことが行政に求められると考える。よって、民間事業等の自立的経営を促すこと並びに公平課税の観点から賛成。	・ 東北地方太平洋沖大地震によって引き起こされた福島第一原子力発電の事故により原子力発電の安全神話は崩れ、かすみがうら市では平成25年に太陽光発電設備設置促進のための固定資産特例措置を始めた。この施策は原発依存を低減させ再生可能エネルギーを普及促進させるために重要な役割を担っているため、廃止することに反対。

議案第 22 号

平成31年度かすみがうら市一般会計予算

賛 成	反 対
・ 霞台厚生施設組合は震災特別交付税という有利な財源も確保し、地方創生事業も歩崎公園湖岸桟橋整備や、スマートインターチェンジをはじめとする各種事業も次なる事業の展開が施されていることを評価し、今後の市の展望に明るさをもたらし将来の礎となり得る積極的かつ前向きな予算編成であることから賛成。	・ プレミアム商品券など消費税10%を見込んだ予算化について、消費税増税反対の観点から反対。また、歩崎への観光の投資、霞台厚生施設組合、スマートインターチェンジに関する予算が計上されているが、福祉関連に予算を割くべきと考えるため反対。

平成31年第2回臨時会議案等議決結果一覧

平成31年第2回臨時会が、4月24日に開催され、歳入歳出予算の総額に3692万7千円を追加し、総額を185億7692万7千円とする平成31年度一般会計予算など、議案3件、承認2件を慎重審議し、いずれの議案も可決となりました。

※賛成は○・反対は◆・不在は／で記載

加固議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません

議案番号	氏名 件名	櫻井 健一	小倉 博	久松 公生	宮嶋 謙	櫻井 繁行	設楽 健夫	来栖 丈治	川村 成二	岡崎 勉	田谷 文子	古橋 智樹	加固 豊治	佐藤 文雄	中根 光男	鈴木 良道	矢口 龍人	議決結果
32	平成31年度かすみがうら市一般会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	－	○	○	○	○	原案可決
33	かすみがうら市副市長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	－	○	○	○	○	同意
34	かすみがうら市監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	－	○	○	○	○	同意

【承認案件】

1	専決処分事項の承認を求めることについて＜かすみがうら市税条例等の一部を改正する条例＞	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	－	○	○	○	○	承認
2	専決処分事項の承認を求めることについて＜かすみがうら市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例＞	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	／	－	◆	○	○	○	承認



▲（右）前議長 中根 光男 議員
（左）前副議長 古橋 智樹 議員

○前議長
中根 光男
○前副議長
古橋 智樹

茨城県南市議会議長会より地方自治の伸展に努力し、市民福祉の向上に貢献したとして、感謝状が贈呈されました。

前正副議長に
感謝状

施政方針に対する質疑

市長の施政方針に対する質疑

Q かすみがうら未来づくりカンパニーの事業収支の現状はどうなっているのか伺う。

(3月6日開催)

A 現在、かすみがうら未来づくりカンパニーが運営している交流センター2階のレストラン「かすみキッチン」は、昨年度大幅に集客が伸び、1万5,000人のお客様が来店され、また、交流センター1階では物販と軽食の提供を行っている「かすみマルシェ」は昨年度約8,500人のお客様にご利用いただきましたが、今年度はサイクリストの増加に伴い最終的には倍増する見通しとなっております。このような状況からかすみがうら未来づくりカンパニーの事業収支につきましては、黒字化に向けて堅調に推移しているものと考えております。



▲かすみマルシェ



▲国道6号(下稻吉)

Q スマートインターチェンジ設置の必要性について伺う。

A 高速道路へのアクセスを確保することで、各分野における効率的な物流の実現のほか、本市の魅力を求めて果樹園などにより多くの誘客を促進し地域経済の活性化と親交を図るとともに、国道6号やその周辺道路の混雑緩和に寄与するものであります。

Q 市の景観づくりについて四季折々の花が楽しめる景観づくりの推進について伺う。

A 主に千代田地区の行政区や老人クラブ、女性団体、子供会などが取り組んでおります花いっぱい事業はマリーゴールド、サルビア、チューリップ、パンジーと四季折々の花がほぼ1年間咲き続けており、平成30年度の第46回花と緑の環境美化コンクールおもてなし花壇の部で東野寺地区資源保全活動組織が最高賞である県知事賞を受賞されました。現在この花いっぱい事業には主に千代田地区の27団体が参加しておりますが、これらを市内全域に広げ、そこに訪れる人、花を育てる人にも楽しんでもらえる事業を目指したいと考えております。



▲東野寺地区ちびっこ広場前の花壇



▲あじさい館で行われた有害獣被害対策講演会の様子

Q 有害鳥獣対策について、今年度拡充される中身について伺う。

A 猟友会の協力を得て、捕獲活動とあわせ、活動に必要な箱わな購入事業や、わな猟免許の取得にかかわる女性の拡充、農業者みずから被害軽減を図れるよう農地への電気柵やワイヤーメッシュ柵など有害鳥獣侵入防止にかかわる補助制度を新たに創設し、捕獲強化と農作物の被害防止に取り組んでまいります。

Q 公式キャラクターを活用したプロモーション計画について伺う。

A 平成30年度は公式マスコットキャラクターの制定、効果的な利活用のためのデザインガイドラインの作成、チラシやノベルティーの作成及び配布、啓発活動キャンペーンなど実施をしております。平成31年度につきましても、引き続き普及活動に努めるとともに、より一層の効果的な活動を展開していくため、着ぐるみの作成や商標登録の取得をはじめとした取り組みに注力し、魅力発信をプロデュースしてまいります。



▲かすみがうら市公式キャラクター
かすみがうにゃ

平成31年 第1回定例会 議案審査特別委員会における主な議案質疑

(3月6日、7日、8日、11日、12日開催)

議案審査特別委員会は議長を除く15名の委員で構成。

議案第16号

平成30年度かすみがうら市一般会計補正予算(第7号)

【議案の概要】

平成30年度歳入歳出予算の総額に、それぞれ4251万4000円を追加し、総額を168億7855万6000円とするもので、主に事業費の確定による増減措置になります。

Q 農村環境改善センターの改修設計委託の見直しに至った経緯は

A 今後の農村環境改善センター運営方法を再検討することとし、改修にあたっては、運営方法を含めて運営する者の意見などを聞き入れながら改修などを行ったほうがよいと判断しました。



▲農村環境改善センター

議案第22号

平成31年度かすみがうら市一般会計予算

【議案の概要】

前年度対比10.9%の増の185億4000万円を計上し、子育て、教育、企業立地、観光への重点予算とするものです。

Q 報酬のある農地利用最適化推進委員の仕事は主にどのようなものがあるか

A 担い手への農地の集積・集約化活動、耕作放棄地の発生防止や解消の活動、新規就農促進の活動になります。



▲営農指導の様子



▲旧穴倉小学校

Q 旧穴倉小学校を仮称かすみがうら市ウェルネスプラザとして転用するための埋蔵文化財の試掘調査とは

A 旧穴倉小学校周辺は、もともと多聞寺の遺跡で、包蔵地になっております。グラウンドを駐車場に舗装する中で、ある程度掘削する必要があるため、事前に調査をするものです。

Q 歩崎公園への誘導サイン工事はどのあたりに設置する予定なのか

A 国道354号沿いに2か所、霞ヶ浦庁舎東にある十字路と、田伏のコンビニエンスストアのある十字路に設置する予定です。今まで看板設置はしてあったのですが、明確に歩崎公園、例えば交流センターであるなど明確なものを作る予定です。



▲国道354号（大和田地内）



▲上池（稲吉東地内）

Q 稲吉東地区の雨水排水工事はどのあたりを工事するのか伺う。

A 下稲吉東小学校周辺の住宅地4ヘクタール分の雨水冠水対策として、小学校西側の上池改修工事をするものです。

Q 小中学校では外国人の子供に対しての言葉のケアはどのようにしているのか

A 下稲吉小学校、下稲吉東小学校、下稲吉中学校においては、日本語を支援する県の常勤講師の加配を要請し、配置が決定しております。



▲不法投棄警告の看板（安食地内）

Q 廃棄物の不法投棄に対する監視員の体制について伺う。

A 不法投棄監視員は19名で、月に1回程度監視いただいております。地区によっては不法投棄が多く通報をいただいて、市もその都度確認させていただいている状況です。

Q 元気シニアボランティア事業の内容について伺う

A 高齢者の方と介護保険施設や放課後児童クラブなどのマッチングにより、施設などでボランティア活動を行っていただき、その活動にポイントを付けて、奨励金を交付するような内容です。
目的としましては、社会参加活動として高齢者の方への地域貢献の推奨と、自らの介護予防の推進ということで実施をしたいと思います。



▲児童クラブもある大塚児童館

総務委員会

○閉会中に行われた委員会

2月14日開催の調査内容

- サウンディング型市場調査の実施について
- 歩崎地域観光振興アクションプランについて
- 地方創生推進交付金活用予定事業について
- 企業立地における固定資産税の特例措置に関する制度の改正について
- 地域特産品等販路開拓推進事業について



▲説明を受ける委員
(千代田庁舎委員会室)

文教厚生委員会

○閉会中に行われた委員会

2月12日開催の調査内容

- 児童館の開館時間変更及び臨時休館について
- 放課後児童クラブにおける民間活力の導入可能性について
- 新治地方広域事務組合に関する協定等について



▲説明を受ける委員
(千代田庁舎委員会室)

○委員会付託案件の審査

3月6日開催の調査内容

● 請願第1号

後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願

資料等を調査し慎重に審議を行うことが必要との意見があり、継続審査とすることになりました。

○閉会中に行われた委員会

4月26日開催の調査内容

● かすみがうら市太陽光発電設備の適正な設置及び管理による生活環境の保全に関する条例制定に向けた意見公募手続の実施について

● 放課後児童クラブにおける民間活力の導入可能性調査の実施結果について

● 請願第1号

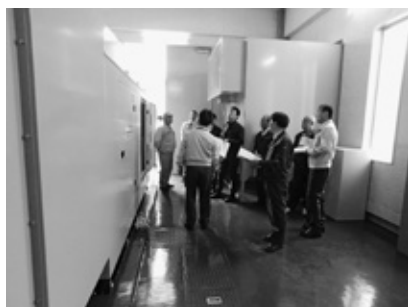
後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願

産業建設委員会

○閉会中に行われた委員会

4月25日開催の調査内容

- 緊急連絡管(相互応援給水協定)整備について
- 下稻吉第2浄水場非常用発電設備について
- 神立停車場線ポケットパーク施設について
- 歩崎公園施設整備工事について
- 荒廃農地状況について(牛渡地区)
- 林道上佐谷・青木葉線及び林道雪入沢線補修工事について
- 雪入ふれあいの里公園園地整備工事について
- 統廃合計画の下水道処理設備について
- 地区別荒廃農地状況について



▲下稲吉第2浄水場非常用発電設備の現地調査【下稲吉地内】



▲神立停車場線ポケットパークの現地調査【稲吉南地内】



▲荒廃農地の現地調査【牛渡地内】



▲歩崎公園トイレの現地調査

かすみがうら市議会ホームページでは、開かれた議会を目指し、さまざまな情報を発信しています

本会議開催日には生中継を行い、また、録画放映や、会議録の検索など市議会の情報を多数発信しております。スマートフォンにも対応しております。ぜひご覧ください。



▲市議会ホームページQRコード



▲市議会ホームページのトップページ



▲録画放映のイメージ

久松 公生 議員



Q 手狭である下稲吉中学校体育館の整備計画について伺う

A 今後の整備計画において必要な広さを確保してまいりたい

Q 下稲吉中学校は県内中学校のうち16番目に生徒の多い大規模の中学校であるが、体育館が狭いという声があり、入学式、卒業式では体育館に全校生徒が入れず、部活動も思うように練習もできない。手狭である下稲吉中学校体育館の整備計画について伺う。

A 教育部長 下稲吉中学校のアリーナ面積は他の中学校に比べて非常に狭い状況にあり、今後の整備計画においては平成31年度に用地取得並びに測量作業、平成32、33年度に設計作業、平成34年度には工事着工できるような進めたいと考えております。設計作業を進めるにあたっては、現状の生徒数も十分考慮しながら、必要な広さを確保してまいりたいと考えております。

Q かすみがうら市の地元産品がさらに売れるようにするため、湖山の宝ブランドなど市推奨品や地元産品の販路拡大について、今後の具体的推進方策について伺う。

A 理事 国、県において売れる商品作りにチャレンジする中小企業に対して関係分野の専門家を派遣しマンツーマンでコンサルティングを行う事業が行われており、本市としましては、湖山の宝の推奨品の認定を受けた事業者の皆様を中心に、皆様の事業を個別に内容を把握しながら制度を使っただけですよう橋渡しを行いたいと考えております。また、平成31年度は県外や海外への販路開拓に取り組む事業者の皆様へ経費の一部を助成する新たな支援制度を実施し、推奨品や地元産品の販路拡大を推進したいと考えております。

質問事項

- 1 下稲吉中学校（防災型体育館）整備の取り組み状況について（市長選挙公約）
- 32 地元産品の販路拡大について（市長選挙公約）
- 6 次産業化の取り組みについて（市長選挙公約）



▲下稲吉中学校体育館

川村 成二 議員



Q ICTを利用した学校現場の働き方改革の取り組みについて伺う

A グループウェアを導入し出退勤管理が可能となります

Q 学校における働き方改革の取り組み状況について、学校と教育委員会を含む行政が現状の実態把握と課題について認識を共有することが最も重要と考える。ICTを利用した学校現場の実態把握をどのようにして行おうと考えているか伺う。

A 教育部長 平成31年度予算において公務用パソコンのグループウェアを更新することにより、全学校共通の教職員の出退勤管理システムが導入可能となります。それにより出退勤情報の取りまとめなどが容易となることから、管理職による長時間勤務の実態把握や的確な助言指導が行いやすくなるとともに、教職員のスケジュール管理等が向上することによって事務を効率的に進めることができるようになります。

Q 健康まちづくり宣言はしたものの、広く市民に日々の活動として浸透していかないのではないかとの声が聞かれる。市の取り組みをより市民へ浸透させる方策についてどのように行おうとする考えか伺う。

A 保健福祉部長 健康まちづくり宣言をきっかけとして新たに始めた事業や、事業を行った結果について、広報誌やホームページなどを活用するとともに、市の活動状況などを市民の皆様にご案内できるようにPRの場として、庁舎内の空きスペースなどを活用することを検討してまいります。

質問事項

- 1 「学校における働き方改革」について、これまでの取り組み状況と今後の進め方について
- 32 「健康まちづくり宣言」の取組みと浸透について



▲志筑小学校PC室

宮嶋 謙 議員



Q 乗合タクシーが来年3月で廃止されるが、廃止ではなく改善すべきでは？

A 先の高齢化社会に対応できないと判断した結果です

Q 高齢化に核家族化が重なることによって、自力では外出しにくい高齢の皆さんが増えています。健康寿命延伸の一丁目一番地、それが高齢の皆さんに対する外出支援だと考えておりますが、デマンド型乗合タクシーがあと1年で廃止されるといふことです。廃止ではなく、経費を削減しながら多くの方を乗せる方法をもう一度再検討していただきたい。

A 市長公室長 利用状況の集計等から、利用者数は年々減少傾向にあるということ、また、特定された利用者に限られている傾向にあることが課題となっており、利用者1人当たりの運行経費は年々増加しております。さらに、一人乗りの乗車が多く見られます。先の高齢者社会を考えた場合に、現在の乗合タクシーでは対応ができないと判断をした結果であります。

Q 中学校のスクールバスに乗ることが許されない子供は自転車通学となりますが、その購入費用が経済的な負担となっており、不公平感が毎年訴えられます。また、3つある中学校のうち1校だけがスクールバスが運行され、そこでも不公平感があります。バスの経費も平成30年度で国庫補助が打ち切られることから、大きな経費が毎年発生するスクールバスを廃止して、そのかわりに、希望する生徒には市が通学自転車を低額で貸与する方式に変えてはどうでしょうか。

A 教育部長 中学生の自転車利用は、通学だけでなく日常生活に幅広く使用され、中学校卒業後も引き続き使用される場合が多いと思慮されますので、現時点におきましては実施する考えはございませんが、ご提案の一つとして研究はさせていただきますと考えてございます。

質問事項

- 21** 選挙の投票率が低下していることへの対策について
- 2** 高齢者の大切な外出手段である乗り合いタクシーの廃止について
- 3** 中学校スクールバスの運行と自転車購入負担について



▲デマンド型乗合タクシー

佐藤 文雄 議員



Q 市職員採用について、市長は地方公務員法違反をどのように考えているのか伺う

A 適正な手続きで採用した。しかし、地方公務員法違反があったので適切な処置をとる

Q 地方公務員法違反の疑いのある市職員は、昨年私が9月6日一般質問した後の11日、建設業者の代表取締役を辞任しています。加えて代表取締役でない別の建設会社も取締役を辞任しているということがわかりました。市長は、地方公務員法第35条及び第38条違反の状態をどのように考えているのですか。辞任すれば問題ないと考えているのですか。

A 市長 市としては、適正な手続の中で採用したものと考えておりまして、公務員としては、公務員法を守って仕事をしなくてはならない立場でございます。それにつきましては、そういった公務員法違反があったわけでありますので、適切な処置をとって対応するというふうなことになります。

Q 18歳以下の国保加入者の均等割を半額するには、どれだけの財源が必要か、伺う。

A 市民部長 平成30年10月末現在で、高校生年齢までとなる国保加入者が全員1年間加入していると仮定すると、平成30年度課税においては104万4千3百円の財源が必要になるという試算でございます。

質問事項

- 1** 市職員の採用について
- 2** 新たなごみ処理施設建設について
- 3** 教育・子育て支援について
- 4** 上水道について
- 5** 大型開発事業について



議員 健夫 設楽



Q 市長等及び議員の政治倫理条例の議案提出の方法について伺う

A 条例案を提出する考えはございません

Q 22市町村で制定されている市長等及び議員の政治倫理条例の検討、議案提出の方法について検討される時期を迎えてきていると思うが、市長の答弁を求める。

A 市長 自分自身も、今後この意識を強く、高く持ちながら、市政の運営に当たってまいりますので、条例案を提出する考えはございません。

Q 千代田神立ラインのバスの基本は西口から神立病院経由で東口に入って協同病院までという運行ベースになってます。交通空白地帯（交通不便地域）といわれている霞ヶ浦地区、千代田中学校の区ではタクシートの矢印が何本も引かれています。タクシーでバスラインまで向かうとします。タクシー料金3千円の場合、2人が乗り合いタクシー券を2枚千円を使い、更に500円の乗り合い券を使う。2人で負担する料金は千500円でしょうか。

A 市長公室長 タクシー券500円といいますが、これからの構築の段階で、全部一気に使う方法、月3千円で済むとかという例もあります、乗り合う方がそれぞれに自由に使えるような方法を考えていきたいと考えております。

質問事項

- 1 市長等特別職の政治倫理条例の制定及びコンプライアンスについてー政治倫理条例・市民の権利は何故奪われ続けているのかー
- 2 高齢者の声（通院と買い物の足）に如何に答えるか！公共交通再編計画とデマンド（乗合）タクシーの運用及び霞ヶ浦地区等道路行政について
- 3 公民館条例と公民館施行規則について「現行中学校区公民館運営との整合性を問う」
- 4 筑波山地域ジオパーク関東大会について（2月実施）



議員 龍人 矢口



Q 防災無線の情報を携帯電話などに配信する体制について伺う

A 市アプリなどでリアルタイムに配信する体制を取っております

Q 近年は台風も大型化しており、ゲリラ豪雨も頻繁に起こっているが、現代の住宅は気密性が非常に高く、台風の際や大雨の時など防災無線が聞こえないとの住民の声がある。防災無線の情報を携帯電話などに個別に配信する体制について伺う。

A 総務部長 防災無線のデジタル化への更新に伴い、画面に文字を入力したものを音声合成ソフトが自動的にその文字を音声として放送しております。その際に入力した文字情報をリアルタイムで市のホームページ、スマートフォン向けかすみがうら市アプリへの送信、防災メールマガジンへの送信を行う体制を取っております。

Q 公共施設マネジメント計画の全体的な実行計画策定にあたり、あるべき事務手続き手順としては計画案を議会、市民に情報公開し、市民参加のもと、説明会などを開催し、市民と連携しながら策定を行うことが求められると考えるが、市の見解を伺う。

A 参事 本市では市内に公共施設等総合管理計画推進本部を置き、実行計画の案を作成し、市議会等へ説明しながら進める流れが基本的な手続きとなります。外部との関係につきましては、検討過程において必要に応じ、市民代表や外部有識者で構成する「公共施設マネジメント推進委員会」を開催し、専門的な角度からの助言や市民目線での意見をいただくこととしております。このような手続きを経たうえで最終的な案は原則として意見公募手続きを実施し計画策定となるものです。

質問事項

- 1 公共施設等マネジメント計画（基本計画）に基づく具体的な実行計画策定及び実施の取り組みについて
- 2 防災計画について



▲スマートフォン用
かすみがうら市アプリ

中根 光男 議員



Q 風疹の感染拡大防止に向けた取り組みについて伺う

A 予防接種を受ける機会がなかった世代の方々に無料で予防接種を行います

Q 国では風疹の感染拡大防止に向けた取り組みとして、39歳から56歳の男性の抗体検査と予防接種をこの春から3年間、原則無料化することだが、市の取り組みとして、ワクチンの無料接種対象者、対象者への周知徹底について伺う。

A 保健福祉部長 風疹に対する公的な予防接種を受ける機会がなかった世代の方々に対し、対象者一人一人に無料で予防接種を受けることができるクーポン券を送付し、広報誌や市のホームページ等での周知徹底を行う考えです。実施時期につきましては、クーポン券の印刷、発送の事務処理上、7月ごろには実施できるものと考えております。

Q 内部障害を持つ人が周囲に援助を必要としていることを知らせるヘルプカードの取り組みが全国で拡大しているが、本市の取り組みについて伺う。

A 保健福祉部長 茨城県の新規事業として、平成31年度から県全域でヘルプマークとヘルプカードを配布できるよう準備を進めているところであり、県との連携により普及啓発活動に取り組んでまいりたいと考えております。

質問事項

4321 風疹拡大防止について
地域防犯力向上について
ヘルプカードについて
避難所に指定されている体育館へのエアコン設置について



来栖 丈治 議員



Q 選挙の投票率向上のための取り組みについて伺う

A 投票しやすい環境整備や、政治的関心を高める取り組みを実施しております

Q 選挙の投票率が低下している問題について7月の市長選挙は56・24%と前回の選挙から6・07%低下、今回の市議会議員選挙は54・51%と前回選挙から4・7%低下している。住民に対する投票率向上のための取り組みについて伺う。

A 総務部長 投票環境の向上を図るため、平成21年に中央出張所に期日前投票所を増設したほか、有権者数の多い投票所では、投票所入場券に印刷されたバーコードにより迅速に名簿対象を行うなど、有権者がより投票しやすい環境を整備してきております。また、選挙権年齢が18歳以上になったこともあり、若年層に対する取り組み強化として中学3年生を対象とした選挙出前講座や、期日前投票所の立会人に高校生を選任、成人式の会場において模擬投票を実施するなど政治的関心を高める取り組みを実施しております。

Q 子どもが友達を中傷したり不適切な動画を配信したり、いじめの手段として使用されていると耳にする。本市教育委員会として情報モラルについてどのような教育をしているか伺う。

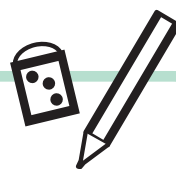
A 教育長 携帯電話やスマートフォンによるSNS等のトラブル防止のため、各学校の授業の協力として、家庭用リーフレットを作成し保護者に案内をしております。内容として、いじめ防止等を目的とした集会活動の案内、児童・生徒のインターネットに関するトラブル防止などを含む資料を配布し、家庭における問題意識の高揚を図るための資料として活用いただいております。

質問事項

1 かすみがうら市の投票率低下している問題で、現状分析と対策について
2 学校教育について(特別支援学級と情報モラル教育)

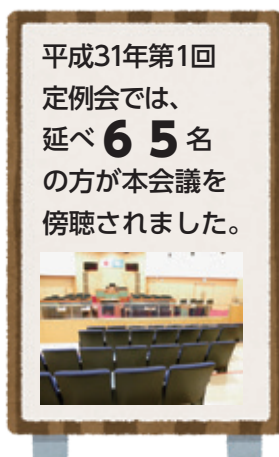


▲成人式会場での模擬投票



- 2月●
- 4日 全員協議会
 - 平成31年第1回臨時会
 - 12日 文教厚生委員会
 - 13日 茨城県南市議会議長会定例会
 - 14日 総務委員会
 - 議会運営委員会
 - 15日 湖北環境衛生組合議会定例会
 - 18日 石岡地方斎場組合議会定例会
 - 21日 新治地方広域事務組合議会定例会
 - 22日 議会運営委員会
 - 全員協議会
 - 25日 霞台厚生施設組合議会定例会
 - 茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
 - 3月●
 - 1日 議会運営委員会
 - 全員協議会
 - 1日～22日 平成31年第1回定例会
 - 6日 総務委員会
 - 文教厚生委員会
 - 産業建設委員会

- 4月●
- 6日～8日 平成31年第1回定例会議案審査特別委員会
 - 11日～12日 平成31年第1回定例会議案審査特別委員会
 - 22日 議会運営委員会
 - 全員協議会
 - 15日 議会だより編集特別委員会
 - 17日 議会運営委員会
 - 24日 議会運営委員会
 - 全員協議会
 - 25日 平成31年第2回臨時会
 - 26日 産業建設委員会
 - 文教厚生委員会
 - 議会だより編集特別委員会



議会を傍聴して 市の動きを知りましょう!

本会議は、一般に公開されており、どなたでも自由に傍聴することができます。
議会での議員の発言や、市長の考えなどを直接聞くことができます。
第2回定例会は、6月4日(火)から開会予定となっております。
お気軽にお越しください。



編集後記

新しい時代が素晴らしいものとなることを祈念すると共に、我々、市議会としてもしっかりと検証し市の発展に寄与して参ります。

議会だより編集委員会副委員長 久松 公生



ICTとは?

平成12年ごろにあった「IT革命」のI(Information Technology)は情報通信技術を指す言葉ですが、これに通信技術(Communication)を加えて、ICT (Information and Communication Technology)といわれます。

通信技術を加えることでコンピュータ、ソフトウェア、ネットワークといった幅広い分野をカバーする言葉となっています。

かすみがうら市議会でも、議会ホームページの充実や、議員にタブレット端末を貸与して会議資料のペーパーレス化を図るなどICTを利用した議会改革を推進しております。

(参考) 現代用語の基礎知識2018

ご意見をお寄せ下さい